

記入例

別記様式第11号（第4条関係）

第	号	相続人代表者指定（変更）届			
		<p>記入日を書いてください。 → 令和〇〇年〇〇月〇〇日</p> <p>(宛先) 城陽市長</p> <p><u>相続人の署名・捺印をお願いします。</u></p> <p>相続人</p> <p>氏名 城陽 花子 ㊟</p> <p>氏名 城陽 一子 ㊟</p> <p>氏名 城陽 二郎 ㊟</p> <p>被相続人に係る徴収金の賦課徴収(滞納処分を除く。)及び還付に関する書類を受領する代表者として、下記のとおり指定しましたので、地方税法第9条の2第1項の規定により届け出ます。</p>			
相 代 続 表 人 者 の	住(居)所 (所在地)	城陽市寺田東ノ口16番地			
	氏名 (名称)	城陽 花子 (じょうよう はなこ) <u>ふりがなも書いてください。</u>			
	法人番号 (※1)				
被 相 続 人	死亡時の 住(居)所	城陽市寺田東ノ口16番地			
	氏名	城陽 太郎 <u>住民票上の住所を書いてください。</u>			
	死亡年月日	令和〇〇年〇〇月〇〇日			
相 続 人	氏名 (名称)	法人番号(※1)	被相続人 との続柄	住(居)所 (所在地)	相続分 (※2)
	城陽 花子		妻	城陽市寺田東ノ口16番地	
	城陽 一子		子	同上	
	城陽 二郎		子	京都市〇〇区〇〇町〇番地	
摘 要	(物件の表示等)	<u>※ 相続人代表者本人を含めて相続人全員の氏名・住所を必ず書いてください。</u>			
		<u>この欄中に、相続人代表者の連絡先(電話番号)を書いてください。</u>			

- ※1 法人が被相続人から包括遺贈を受けた場合は、法人番号の記入が必要となります。
- ※2 相続分が決定していない場合等は空欄でも構いません。

住 登 外 入 力	処理者	確認者